

NEWS RELEASE

令和4年度年末・年始における
「海の京都エリア」主要観光施設等利用状況について

令和5年1月16日

(一社) 京都府北部地域連携都市圏振興社<海の京都 DMO>

1. 調査概要

- 新型コロナウイルス感染症の影響が出る前の令和元年度同期間との比較を実施したもの。
(参考) 令和2年度、令和3年度とも同期間中は新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限措置は発出されていなかったが、行動自粛要請(帰省自粛)等が出されていたため、令和元年度の同期間との比較を実施したもの。

2. 海の京都エリア主要観光施設利用者数(市町別)

<単位:人>

市町(施設数)	令和元年度	令和4年度	対比	備考
福知山市(5施設)	17,724	3,853	21.7%	福知山市児童科学館 84.4%
舞鶴市(4施設)	48,696	30,741	63.1%	赤れんがパーク 64.1%
綾部市(4施設)	7,373	5,641	76.5%	あやべグンゼスクエア 87.9%
宮津市(10施設)	61,776	36,606	59.3%	天橋立ビューランド 59.6%
京丹後市(9施設)	40,557	22,165	54.7%	道の駅てんきてんき丹後 70.7%
伊根町(4施設)	11,238	6,779	60.3%	道の駅舟屋の里伊根 61.1%
与謝野町(2施設)	1,410	1,080	76.6%	道の駅シルクのまちかや 74.2%
計(38施設)	188,774	106,865	56.6%	

※調査期間: 令和4年12月27日(火)~令和5年1月5日(木)10日間

3. まとめ

- 令和元年度の年末年始に比べて全体で対比 56.6%と、GW期間(対比 61.2%)、夏期期間(77.1%)に比べても低めの数字となった。主な原因としては以下の点が考えられる。
 - ①今回の年末年始は、行動制限が無いとは言え、感染者数・死者数が増加する中で迎えたこと。また、そもそもコロナ禍による行動変容、意識の変化も少なからず影響していると思われること。
 - ②令和元年度の年末年始は曜日の並びが良く、調査期間中の令和元年12月28日(土)~令和2年1月5日(日)が9連休の人も多かったと思われること。
 - ③今回の年末年始は昨年度に比べると比較的天候に恵まれたが、令和元年度の年末年始も良い天気が続いたこともあり、道の駅や主要観光施設の入込客が大幅に伸びたこと。
 - ④令和元年度は福知山城天守閣の大河ドラマ効果による大幅増、あやべ温泉二王館のリニューアルオープンによる大幅増などの個別要因があったこと。
- 今回の年末年始の縦貫道利用台数の対比 65.7%、京都丹後鉄道利用者の対比 71.7%と比べても施設入込客は低い数字となった。

お問い合わせ先

(一社) 京都府北部地域連携都市圏振興社
(通称:海の京都DMO) 総合企画局 福井
TEL:0772-68-5055/FAX:0772-68-5056
E-mail:info@uminokyoto.jp